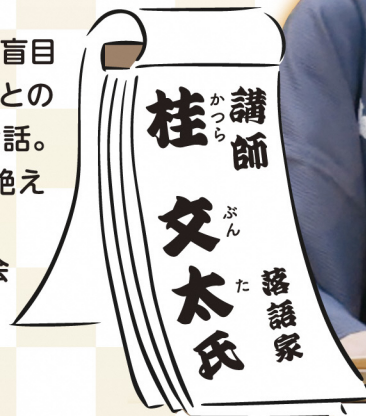


掛川市人権講演会

中途失明を乗り越えて

盲導犬ユウゴと 笑いを届ける噺家 「桂文太」

視覚障害者であること
忘れてしまおう高座!



事前申込制
入場無料
手話 通訳
要約 筆記

50歳頃からの発病、失明。盲目の苦労話や盲導犬ユウゴとの出会い。ユウゴと訓練のお話。困難ではあるが、笑いは絶えません。障害者理解の深まる講演会です。講演会後の落語も必聴です。

とき **令和5年 12月23日(土)**
13:30~15:00 開場 13:00

ところ **掛川市文化会館シオーネ 大ホール 掛川市大坂7373**

1952年7月10日生まれ。京都市立紫野高等学校卒業後、1971年3月3日に三代目桂小文枝(後の五代目、桂文枝)に、三枝(六代目、文枝)、きん枝、文珍の「桂3兄弟」に次ぎ、弟子入り。上方落語に留まらず、江戸落語や芝居噺をアレンジした「贋作」など、珍しい噺も手がける。大阪市阿倍野区で49年間(910回)続いた地域寄席・田辺寄席には、1974年の第1回より出演し、2023年3月18日で幕を下ろすまで出演を続けた。地道に高座を務めていたが、50歳のころ、視野が欠けるなどの自覚があり、網膜色素変性症と診断され、その後、失明。現在は盲導犬のユウゴとともに行動。
2015年6月11日、入門45年、62歳11カ月にして、NGK(大阪)で初独演会を開催。史上最も遅咲きの花月初独演会。

申込方法 電話またはお申し込みフォームからお申し込みください。
※お申し込み時に、希望者全員の氏名、住所、連絡先を伺います。



お問い合わせ・お申し込み
掛川市役所福祉課 TEL 0537-21-1140
(社会福祉係) 9:00~17:00(土・日・祝は除く)

